

何のための合併かという大義がないと求心力がないことは言うまでもありませんが、しからばこの地域での大義とは・・・

- ごみ処理・医療・保健福祉などの行政サービスを一元的に管理できる範囲の市を目指すのか。
- 通勤・通学など日常生活圏の共有を受益の共有まで進める範囲の市を目指すのか。
- より多くの自己決定権限を獲得するために指定都市・中核都市・特例市などを目指すのか。
- 飛び地の解消を目指すのか。

あなたなら、何をを目指すのか・・・

投稿をお待ちしています！ FAX 0772-22-6335 / E-mail taga@tango.or.jp

## 多賀久雄まちづくり研究所 決算報告書

自 平成 12年 1月 1日 至 平成 12年 12月 31日  
単位 / 円

### 収入の部

前年からの繰越額	326,654
会費	225,000
寄付金	5,730,000
その他の収入	104,551
収入合計	6,386,205

### 支出の部

経常経費	人件費	1,183,550
	光熱水費	121,556
	備品消耗品費	1,056,136
	事務所費	972,757
政治活動費	組織活動費	508,084
	機関紙発行その他の事業費	612,192
	調査研究費	12,690
	寄付交付金	1,340,000
支出合計	5,806,965	

差引残高	579,240
------	---------

579,240円を次年度に繰り越し

監事 / 中村憲司、武田眞太郎：適正と認めます